

Search ...

中小企業の

海外進出事業化可能性調査 (F/S) を 支援します！

3

海外進出のための課題整理
としてプレ支援を3回実施
(事前支援、事前相談)

※横浜市内に本社所在が有り、市内で引き続き1年以上事業を営む法人が対象です。

※駐在員事務所は対象となりません。

※3年以内に海外拠点設立を計画している横浜市内企業が対象です。

6

横浜ビジネスエキスパート
を派遣して6回まで計画
策定を支援

90

1社最大90万円相当の
事業化可能性調査 (F/S)
を支援

こんな企業を 応援します！

- ▶ 海外市場を獲得するため、営業拠点や販売拠点を設置したい。
- ▶ 製造コストを削減するため、生産工場を設置したい。
- ▶ 部品・材料の調達を行うため、調達拠点を設置したい。
- ▶ 取引先企業のメンテナンスサービス拠点を設置したい。 …etc

問い合わせ先

公益財団法人 横浜企業経営支援財団 (IDEC) 国際ビジネス支援部

横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7階

TEL 045-225-3730 FAX 045-225-3737

E-mail : global@idec.or.jp http://www.idec.or.jp/kaigai/

海外進出事業化可能性調査(F/S)支援のしくみ

プレ支援(3回以内)

「海外進出支援申込書」を提出した横浜市内企業に対し、横浜ビジネスエキスパート(エキスパート)が、調査状況に合わせて、海外進出のプロジェクトの進め方やビジネスモデルのブラッシュアップなど、課題整理のためのアドバイスを行います。(3回まで)

※助成金申請をする場合、プレ支援を1回以上受ける必要があります。

助成金申請

- 「助成金交付申請書」提出
- 申請企業ヒアリング
- 審査会、交付決定通知(採択)

海外進出計画策定の支援(30万円)

■国内予備調査

エキスパートのアドバイスを受けながら、進出対象国に関する情報収集や、ビジネスモデル構築について検討を行います。(6回まで)

エキスパートの派遣費用をIDECが負担します。

■海外現地調査

国内予備調査の結果を踏まえ、エキスパートと一緒に実地調査を行います。

エキスパートの謝金をIDECが負担します。渡航費用等は、F/S助成金に計上できます。

F/S経費の助成(60万円)

■対象経費

- ▶調査委託費
- ▶海外旅費
- ▶宿泊費
- ▶賃借料
- ▶通訳費
- ▶翻訳費

※調査経費の2/3を60万円を上限に助成します。

実績報告書

調査に基づく実績報告書作成について、エキスパートがアドバイスします。

助成金交付

所定様式による実績報告書(経費精算を含む)の提出に基づき、F/S経費の助成金を振り込みます。

支援実績

平成26年度 …採択10社

調査対象国：中国、台湾、フィリピン、タイ
マレーシア、ミャンマー、UAE
ネパール、カタール、ドイツ

平成27年度 …採択10社

調査対象国：中国、台湾、フィリピン、タイ
マレーシア、韓国、米国
メキシコ

企業の声

とても有意義な調査だった。実際に現地に行って話を聞き、知る事のできた情報が多数あった。この調査を基に次の展開へ進めたい。

海外拠点進出は初めての経験で、何から手をつけて良いかわからなかったが、エキスパートのサポートによりビジネスモデルが明確となり、具体的な計画にする事が出来た。

